

# 競技上の注意

審判長 大江康子

1. 現行の日本卓球ルールを適用する。
2. タイムアウト制は採用しない。
3. 使用球は、日本卓球協会公認球40ミリプラスチックボール(ニッタク)を使用。

## 4. 競技服装

INTTAが公認したものを着用。・ユニホームは同一でなくても認める。

・ゼッケンは、本年度のニッタゼッケンを使用のこと。

ニッタクゼッケンと異なるチームでの参加は、本日参加のチーム名を付けること。

## 5. 本日は28台使用

みかんは1~16コート、いちごは17~24コート、りんごは25~28コート使用。

## 6. 試合形式

・いちご・りんごの部は総当たりでの決勝リーグ。

・みかんの部は、予選リーグを行い、1位・2位、3位・4位、5位のそれぞれの決勝トーナメントに進む。

・すべての試合は、シングルス、ダブルスとも5ゲームズマッチで、すべて0-0から開始。

・予選リーグ、決勝リーグとも試合の結果にかかわらず3番まで行う。3番まで成績対象となる。

又、みかんの部の決勝トーナメント1回戦は、勝敗にかかわらず3番まで行う。(成績対象となる。)

但し2回戦からは、2点先取となる。

## 7. 試合順序は、1・シングルス 2・ダブルス 3・シングルス

\*シングルスとダブルスは、1試合の中で重複はできない。試合ごとに、ダブルスのペア変更は可能

## 8. リーグの1番のチームがリーダーとなって進行する。

結果を最初にリーグ表に記入し、その後速やかに試合結果を対戦ごとに本部に持参する。

・決勝リーグ、予選リーグ表を完成させ、すべてのチームの監督の確認後、リーダーが本部に持参する。

・審判長が順位確認後、選手(リーダー)がみかんの部の決勝トーナメント表にチーム名を入れる。

## 9. 審判

・予選リーグ・決勝リーグは、すべて相互審判。決勝トーナメントの1回戦までは、相互審判で行う。

決勝トーナメント2回戦からは、敗者審判とする。

試合結果は、敗者が進行席に持参する。

## 10. 表彰

・プログラムを参照下さい。

\*メンバー変更は、開会式までに1名認める。但し、出場部は変更できないので合計  
年齢には十分注意すること。

\*進行上、コート変更や試合方法の変更があるかもしれませんご了承下さい。

ゲーム間の休憩時間はルールで1分となっています。皆様のご協力のほどをお願い致します。

・会場内では選手以外は、マスクの着用をお願いします。

・昼食は、各グループの3試合終了後、昼食時間を取って下さい。30分ぐらいが目安となります。

・怪我がないように十分ストレッチをして試合を行って下さい。